

ボミットバスター[®]錠5mg

犬猫用制吐・消化器機能異常治療剤

臨床効果（社内資料）

供試動物 嘔吐を主訴として来院した犬；39頭、
猫；27頭

投与方法

犬；ボミットバスター[®]錠 5mg 0.20～1.08mg/kg（平均
0.47±0.17mg/kg）を1日1～2回、2～7日間
経口投与

猫；ボミットバスター[®]錠 5mg 0.40～0.81mg/kg（平均
0.53±0.10mg/kg）を1日1～2回、2～7日間
経口投与

有効性

嘔吐回数、嘔吐物の性状、食欲及び元気についてスコア判定し（スコア0～3）、有効性の評価を行ったところ、犬猫ともに高い有効性が確認されました（著効率 犬：89.7%、猫：92.6%）

有効性の判定

著効；総合スコアの改善率80%以上

有効；総合スコアの改善率50%以上

やや有効；総合スコアの改善率30%以上50%未満

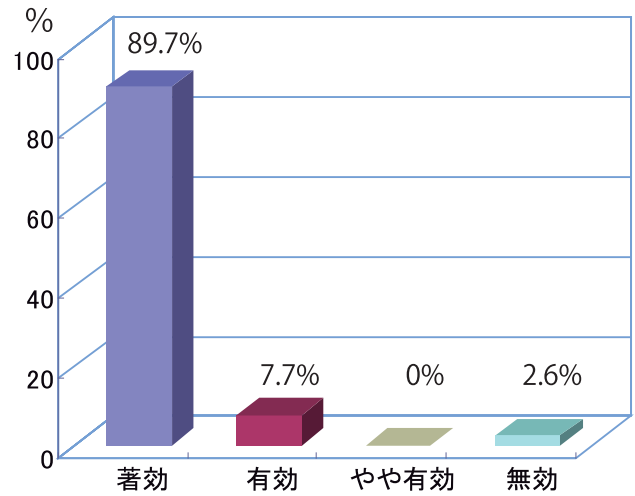
無効；総合スコアの改善率0%～30%

$$\text{改善率(\%)} = \frac{(\text{治療開始日スコア合計点} - \text{最終観察日スコア合計点})}{\text{治療開始日スコア}} \times 100$$

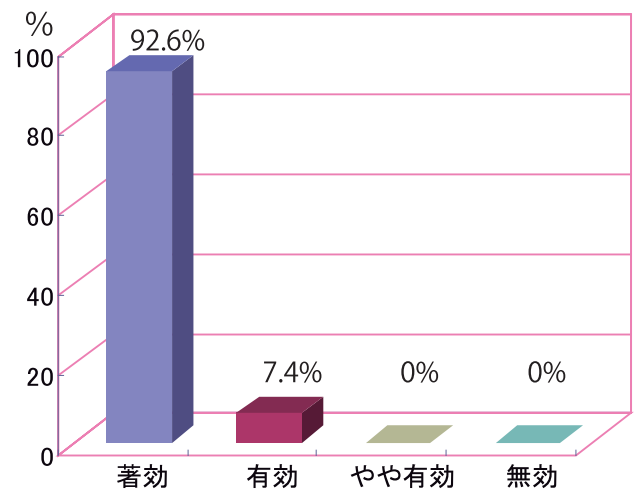
安全性

すべての犬猫において、ボミットバスター錠の副作用と考えられる有害事象は認められませんでした。

有効性(犬)



有効性(猫)



投与量の目安（参考：臨床試験）

犬

20～<40 kg	2錠
10～<20 kg	1錠
1.5～<10 kg	1/2錠
1.5未満	適宜

猫

1～<5 kg	1/2錠
1 kg未満	適宜


製造元

 現代製薬株式会社
東京都西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎松原5-4

製造販売業者

 共立製薬株式会社
東京都千代田区九段南1-5-10

開発元

 獣医医療開発株式会社
埼玉県さいたま市大宮区吉敷町1-133-1